

いにしえのとちぎ発見
どき土器わく湧くプロジェクト

上侍塚古墳

侍塚古墳発掘調査成果報告シンポジウム

侍塚古墳の

これまでとこれから

～日本初！水戸黄門の調査と見えてきた最新の姿～

下侍塚古墳

2026年10月10日(土)
10:30～15:15(受付時間 10:00～)

那須野が原ハーモニーホール(小ホール)
(栃木県大田原市本町1-2703-6)

先着 350名

■申込方法：二次元コードのフォームより必要事項を入力の上、お申込みください。

参加費無料 / 事前申込制

席に余裕があれば当日参加も受付いたします

お電話でもご予約いただけます▼

TEL.090-7189-8922(株式会社とちぎテレビ)



お申し込みフォーム▲

主催：栃木県

後援：大田原市 大田原市教育委員会

水戸市 水戸市教育委員会

いにしえのとちぎ発見 どき土器わく湧くプロジェクト

栃木県大田原市の国史跡「侍塚古墳」は、水戸黄門でおなじみの徳川光圀の命令によって日本で初めて発掘調査が行われたことで知られています。栃木県では、令和3年度より侍塚古墳の調査を実施してきました。本シンポジウムでは、これまでの調査成果を報告し、古墳の新たな姿とその価値に迫ります。



調査によって古墳の形状などが少しずつ明らかになってきました。
侍塚古墳とはどのような姿をしていたのでしょうか。



発掘調査では多くの土器などが見つかりました。
ここから何が見えてくるのでしょうか。

ステージスケジュール

10:00 受付開始

10:30 開会

第一部

11:00 ~ 11:45 調査報告「上侍塚古墳・下侍塚古墳の調査」
内山敏行（公益財団法人とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター）

第二部

12:45 ~ 13:30 基調講演「侍塚古墳の意味と価値 —東日本を中心に—」
菊地芳朗（福島大学理事・副学長）

13:30 ~ 14:15 講演「徳川光圀の文化財保護とその精神」
鈴木暎一（茨城大学名誉教授）

14:30 ~ 15:15 パネルディスカッション「侍塚古墳のこれまでとこれから—価値を守る・伝える—」
コーディネーター 森下章司（大手前大学国際日本学部教授）
パネラー 菊地芳朗、鈴木暎一、内山敏行
じんのすけ（お笑い芸人だいまじん・大田原ふるさと大使）

15:15 閉会

ご来場方法

■JR東北新幹線をご利用の方

那須塩原駅下車、タクシー約30分

※那須塩原駅には止まらない新幹線がありますのでご注意ください。

■JR宇都宮線をご利用の方

西那須野駅下車、タクシー約10分

大田原市営バス 大田原市内環状線で「ハーモニーホール前」下車。

■お車で来られる方

東北自動車道 西那須野塩原ICから約9Km(約20分)

※駐車台数に限りがありますので、お車でお越しになる際はなるべく乗り合わせてお越しください。

周辺地図

